2025/12/18

スキルシート

インドネシア人 4CT

国　籍:　インドネシア
在留資格:　現在インドネシア在住
性　別:　男性
生 年 月:　1982 年 8 月生まれ
現 住 所:　Jawa Barat, Indonesia
言　語:　インドネシア語（母語）、日本語（ビジネスレベル）、英語（ビジネスレベル）
資　格:　2010 年 12 月 JLPT N1 試験合格（148/180）取得
2025 年 11 月 TOEIC (885/990)点取得

PC スキル:
- Microsoft Excel: 大量のデータ（パーツリストなど）を処理し、VLOOKUP で部品の状態管理を行い、ピボットテーブルを使ってレポートを作成することに熟練しています。
- Microsoft PowerPoint: 社内向けのプロフェッショナルな報告書やプレゼンテーションを作成。
- CAD ソフトウェア（AutoCAD, SketchUp）: 学校で基本的な知識を習得しましたが、 現在の仕事では実務経験はありません。
- 現在 CATIA V5 の中級コース勉強中（中級コース受講中、設計基礎操作レベル）。受講修了してから、来日予定。

学 歴

2000 年 7 月　カラワン公立第 1 高校　卒業
2000 年 8 月　バンドン工科大学産業技術学部　入学
2002 年 3 月　高校卒業として文部省奨学金を受け、日本留学のためにバンドン工科大学（ITB）を中退
2002 年 4 月～2003 年 3 月　東京国際学友会日本語学校
2003 年 4 月～2006 年 3 月　石川高専 機械工学科

職 歴

2006 年 5 月～2008 年 6 月 PT.Komatsu Indonesia / コマツ・インドネシア株式会社
生産管理部 ／新型プロジェクト
-新型プロジェクト 部品表（BOM）管理
- 購入レベルの仕入先調査・コスト調査
- 価格交渉および承認手続き
- 設計変更発生時の部品影響確認および関係部門（設計・購買・品質）との調整
- 量産立上げスケジュールに基づく部品準備および進捗管理

2008 年 7 月～現在 PT.Astra Daihatsu Motor / アストラ・ダイハツ・モーター株式会社
・2008 年 7 月～2012 年 7 月
① 品質管理部 品質技術課／CKD 部品現地調達化プロジェクト 評価担当
- 品質視点での仕入先選定・評価
- 新規仕入先部品の品質評価を担当
- 図面・品質基準に基づくサンプル評価 および是正確認
- 評価 NG 時の対策フォローおよび再評価
- 最終承認までの手続き管理（プロセス管理および再評価対応）

・2008 年 7 月～2012 年 7 月
② 日本語翻訳・通訳担当（コミュニケーションサポート）
- 工場朝会および各種会議の逐次通訳（野本社長及び八木三郎役員の専任通訳）
- 技術資料・報告書などの翻訳業務
- 日本人スタッフとのコミュニケーション支援

・2012 年 7 月～2018 年 12 月
③ 購買部 CKD 部品現地調達化・新型プロジェクト仕入先生産準備管理
- 現地調達可能部品の調査・提案・サンプル作成フォロー
- 評価結果の管理および量産準備支援
- 号口スケジュールに基づく生産準備の実行・調整
- 新型車向け部品の現地調達可否検討
- 設計要求を踏まえたコスト・品質・量産性評価
- 仕入先選定および量産準備支援

・2018 年 12 月～現在
④ 研究開発本部 デザイン部／OPEX・CAPEX の策定・実行・管理
- OPEX：デザイン開発プロジェクト用材料の調達・管理
- CAPEX：仕様およびコスト調査、設備導入提案、実施管理
- 新型車プロジェクトにおける部品表（BOM）管理および設計変更対応経験
- 設計要求を理解した上での品質評価・調達可否検討・量産準備支援
- 品質・購買・生産・設計部門を横断した調整・プロジェクト推進力
- Excel を用いた部品データ・評価結果・進捗管理（大量データ対応）

※東ジャワへの工場移転に伴う早期退職者募集に応募し、2026 年 1 月 15 日退職予定。

自己 PR:
自動車メーカーにて約 17 年、新型車プロジェクトを中心に、部品表（BOM）管理、設計変更対応、品質評価、調達業務、R&D 支援まで、開発から量産立上げプロセスに一貫して関与してきました。
品質・購買・生産管理・R&D と複数部門での実務経験を通じて、設計要求を正確に理解し、コスト・品質・量産性の観点から関係部門をつなぐ役割を担ってきました。データ分析や報告書作成に優れており、チームワークにも自信があります。
開発現場と製造現場の双方を理解した実務型人材として、R&D 部門におけるプロジェクト推進、部門間連携、課題解決に貢献したいと考えています。

以上